

2050年の大阪の将来像に関するご意見

野村将揮 様

- 大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会」の考え方から、2050年の大阪の将来像の検討に向け、3つのキーワード【健康、持続可能、国際都市】を設定しました（別添有識者WG資料3，4ページ目を参照してください。）。それぞれの観点参考に、委員の皆様が現時点で考える2050年の大阪のあるべき将来像があれば、自由に記載してください。
- なお、キーワード以外の事項についても、幅広く記載いただいても結構です。

別紙にて詳述いたします。適宜ご参照ください。

（将来像の実現に向けて、克服すべき課題や取組みの方向性がありましたら、記載してください。）

そもそもとして、未来というものの性質をどう捉えるかが肝要であろうと感じております。（官庁での職務経験から）この視座の設定・共有に繊細を期さなければ、技術潮流や社会動向に翻弄される仕方で各論に引っ張られ、何かしらへの結実を見ないまま終わってしまうという危機意識を抱いております。詳細は別紙に基づいてご説明差し上げます。

-----ご記載いただく上での留意点-----

- 参考資料として添付している「大阪のめざすべき将来像を考えるうえでの視点」や「大阪の現状」、「人口推計」等をご参照のうえ、自由にご意見を記載してください。
- WG当日に、各委員の説明時間（5～10分）を設けますので、資料の補足事項は、その際にご説明いただけます。
- 今後の取組みの方向性は、行政に限らず、民間などの取組みも含めて幅広く記載いただいても結構です。なお、本ビジョンが、2025年を目標年次としていることから、2025年に向けた取組みの方向性を記載してください。
- 行数が不足する場合は、適宜、新たな行を追加してください。
- ご提出いただいた本様式は、資料として配布するとともに、WG終了後、HP上で公表いたします。
- 本様式以外に、第1回WGで提出を予定されている資料があれば、併せてお送りください。